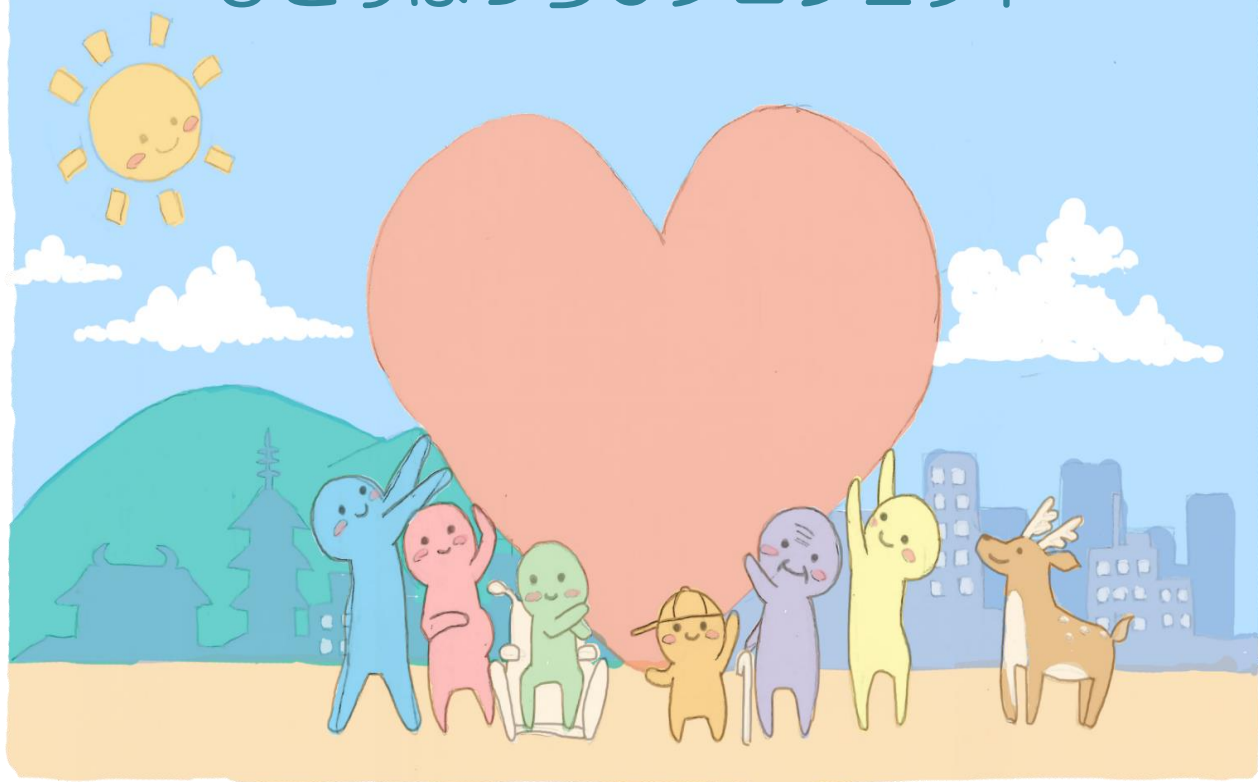


# 第3次 奈良市地域福祉計画

平成29年度～平成32年度

ゼロ

## ひとりぼっちのプロジェクト



奈良市

## はじめに

“ひとりぼっち 0（ゼロ）”

この言葉は、地域福祉をさらに推進していくための『第3次奈良市地域福祉計画』の策定にあたり、前計画における施策の実績評価や、社会背景を踏まえての考察のなかで浮かび上がってきたキーワードです。



今回の計画は、より住民の声が反映されたものになるようにと、奈良市社会福祉協議会が作成する第2次地域福祉活動計画と「理念」や「方向性」をひとつにし、そのなかで見えてきた課題・ニーズをもとに目標や活動の方向を同じくして取り組んでまいりました。そして、「この目標を達成した結果、こういう奈良市であって欲しい」という願いを込めて、「他人事（ひとごと）ゼロ」「虐待ゼロ」「孤立ゼロ」という「3つのゼロ」から生まれる“ひとりぼっち 0（ゼロ）”計画を策定いたしました。

近年の社会福祉を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、住民一人ひとりが抱える生活課題は複雑化しています。

こうした生活課題や各分野の制度・施策のすきまにある課題を包括的に支援していくため、行政だけでなく、地域住民、ボランティア団体やNPOなどの市民活動団体、そして社会福祉法人などの民間事業者が、連携・協働して解決や緩和を図る「地域福祉」に大きな期待が寄せられています。

私たちは、今後、この期待に応えるべく、この『第3次奈良市地域福祉計画』をもとに地域福祉の向上に取組み、計画の理念である「支えあい、ともに生きる安心と健康のまちづくり」に基づき、“ひとりぼっち 0（ゼロ）”に向けた社会を目指してまいります。

本計画の推進にあたりましては、市民の皆様をはじめ、地域で活動をされている関係団体と行政が連携して、各事業の実施に取り組むことが必要であると考えており、今後とも、多くの方々の積極的な参画をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見やご提言、多大なるご協力をいただきましたすべての皆様に心から感謝を申し上げます。

平成29年 奈良市長 仲川 げん

# — 目 次 —

<b>第1章 奈良市のめざす地域福祉計画</b> .....	1
1. 第3次地域福祉計画策定の経緯 .....	1
2. 地域福祉計画策定の背景 .....	3
(1) 地域福祉の重要性 .....	3
(2) 計画策定の意味 .....	3
(3) 地域包括ケアシステムの構築 .....	4
3. 地域福祉計画の基本的な考え方 .....	5
4. 福祉エリアの考え方 .....	7
5. 計画の期間 .....	9
6. 計画の位置付け .....	9
(1) 計画の法的根拠 .....	9
(2) 奈良市第4次総合計画との関係 .....	9
(3) 保健福祉分野及びその他の計画との関係 .....	9
<b>第2章 奈良市をめぐる状況</b> .....	11
1. データでみる奈良市の現状 .....	11
2. ヒアリング調査からみる奈良市の現状 .....	19
(1) ヒアリング調査について .....	19
(2) ヒアリング結果による主な課題について .....	19
～ヒアリング調査から明らかになった5つの課題～ .....	20
<b>第3章 計画の基本的な方向性</b> .....	26
1. 地域福祉推進の基本理念とめざす将来像 .....	26
2. 計画の基本目標・活動の方向 .....	27
3. 進行管理 .....	29

第4章 重点的なとりくみと実施事業 .....	30
<事業一覧> .....	31
1. 「ひと」づくり～地域生活を支えるひとづくり～	
(1) 地域福祉への関心と理解を広げるとりくみを通じた担い手づくり	
① 広報活動の充実 .....	33
② 新しい地域活動者の発掘 .....	35
(2) 地域福祉活動の支援	
① 地域での調整と支援 .....	38
② 地域での福祉活動の展開 .....	40
2. 「ネットワーク」づくり～課題を深刻化させない連携づくり～	
(1) 困りごとを受け止める体制づくり	
① 地域での相談支援体制の充実 .....	42
(2) 課題を深刻化させないしくみづくり	
① 権利擁護の推進 .....	46
② 見守り活動の推進 .....	49
3. 「こと」づくり・「場」づくり ～くらしを支えあう活動・サービスづくり～	
(1) 地域生活を実現するための資源やサービス・活動の展開	
① 居場所づくり・活動拠点づくりの支援 .....	54
 奈良市地域福祉推進会議より .....	 58
資料編	

